

〒261-8540 千葉県千葉市美浜区中瀬1-5-1 イオンタワー13階
TEL:043-212-6471 FAX:043-212-6746

<https://www.ministop.co.jp/>

ミニストップFC加盟店応募受付センター(受付時間 10:00 ～ 19:00)

0120-324-109

お客さまサービスコールセンター(受付時間 9:00～17:30 月曜日～金曜日)

0120-865-132



CORPORATE BROCHURE



より一層の変革が求められる経営

ミニストップを含むコンビニエンスストア業界の経営環境は、2020年の新型コロナウイルス感染拡大の影響で大きく変化し、国内外を取り巻く環境がかつてないほど変貌しました。今後は、新型コロナウイルスと共生する経営が求められます。

これまでコンビニエンスストアは、時代やお客さまの変化に対応することで成長してきました。ミニストップは、「もっと便利、もっと健康、もっと感動、毎日行きたくなる店舗をつくります。」という経営ビジョンを追求し、さらなる成長を目指します。

ミニストップのDNAは、創業時から継承されてきたイートインや厨房を生かした店内加工ファストフードです。近年は、チーズハットグやタピオカドリンク、ハロハロ果実氷シリーズなど、ヒット商品を生み出すことができました。今後もできたてのおいしさを提供するミニストップ独自のオペ

レーションで商品に付加価値を与え、コンビニエンスストア業界の中でユニークでエッジの効いた存在になることを目指していきます。

2020年度は、新たにソフトクリーム専門店「MINI SOF(ミニソフ)」の事業展開を本格的にスタートさせる年となりました。新型コロナウイルス感染拡大の影響はあるものの、それに対応した店舗運営を確立させながら、新しい収益の柱に育ててまいります。

お客さまの声にお応えし、魅力ある商品を揃える

お客さまに喜んでいただくことでまた新たな魅力ある商品を揃え、さらにお客さまの満足度を上げる。この有機的なサイクルを回すことで、ミニストップは成長し続けられると思います。この成長に向け加盟店と本部がワンチームとなり、お客さまに選んでいただける店舗づくりを進めてまいります。



ミニストップのミッション

ミッションは、私たちがなすべきもの、使命をあらわしています。

私たちは、
「おいしさ」と「便利さ」で、
笑顔あふれる社会を実現します。

ミニストップのビジョン

ビジョンは、ミニストップピープル全員で目指す店舗イメージをあらわしています。

もっと便利、もっと健康、もっと感動、
毎日行きたくなる店舗をつくります。

加盟店オーナーさまの満足が そのまま、私たちの満足です。

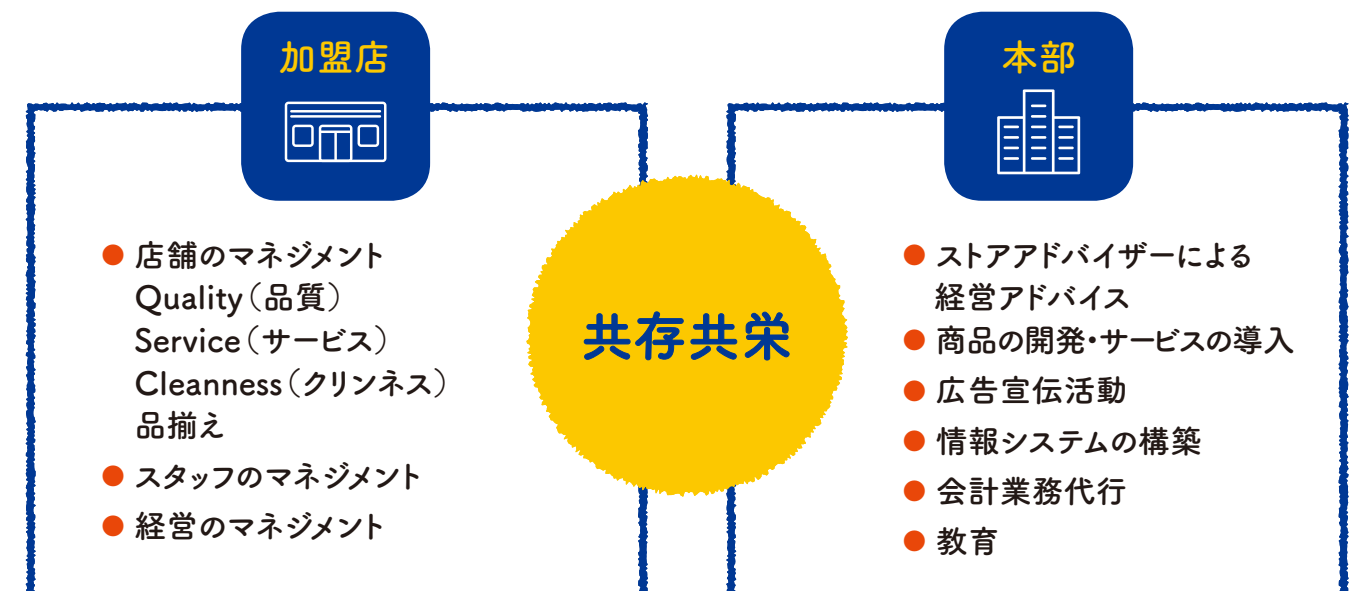
ミニストップを経営する満足と喜びをすべての加盟店オーナーさまと分かち合いたい。
そして、さらに一歩先へ前進するために、同じ目標を共有し、手を携え歩みたい。

ミニストップの存在意義は、コンビニエンスストア事業を通じて、お客さまにご満足いただけるオリジナリティあふれる商品やサービスを世に送り出すこと。そのためにはまず、加盟店オーナーの皆さまがミニストップの経営に満足と喜びを感じていただけることが大前提と私たちは考えます。

そして、そのための仕組みを真摯に検討し、実践していくことが、皆さまと手を携え歩むための本部の果たすべき役割だと私たちは認識してい

ます。ミニストップが最も大事にしているのは、こうしたパートナーシップという考え方。決して企業の論理を一方的に押しつけるのではなく、加盟店オーナーの皆さまと同じ目標を共有し、実現のために互いの力を出し合える関係でありたいと思います。

加盟店さまは店舗経営と販売に専念、本部は多面的にサポートすることで、共存共栄を目指します。



Contents
目次

ごあいさつ	1
ミニストップの強み	3
多彩な商品と便利なサービス	
デザート／ホットスナック／ドリンク	5
ミニストップの社会・環境活動	9
多彩な商品と便利なサービス	
新業態の展開	11
イオンのグループシナジー	12
安心の運営サポート	13
イオンの概要	19
会社概要	21



MINISTOP Advantages

ミニストップの強み

ミニストップは、お客さまのニーズやライフスタイルの多様化にいち早く対応した「多彩な商品と便利なサービス」、国内最大の小売グループであるイオンの「グループシナジー」、加盟店の成功を後押しする「安心の運営サポート」を特長とした強みにより、お客さまから支持をいただいています。私たちはこれらの強みを生かし、お客さまから選ばれる店舗をつくり、笑顔あふれる社会の実現を目指しています。

Unique Products and
Convenient Services
多彩な商品と
便利なサービス

ミニストップは、創業当初よりコンビニエンスストアと店内加工ファストフードを組み合わせたコンボストア※という独自のスタイルで差別化を図ってきました。店内に併設した本格的な厨房でつくられるファストフードは、ミニストップの看板商品。お惣菜やデイリー商品も強化し、多彩な品揃えでお客さまをお迎えしています。また、マルチコピー機やATMの設置、チケットの発券など各種サービスも充実させ、便利さを追求しています。

※ コンビニエンスストアとファストフード店を融合させた業態を表すミニストップの造語

Group Synergies
イオンの
グループシナジー

国内最大の小売グループであるイオン。その一員である利点は、国内外の市場に浸透しているイオンのブランド力です。また、イオンのプライベートブランド「トップバリュ」の取り扱いや、商品の共同開発などにより、魅力的で価値ある商品をご提供。グループシナジーを最大限に活用し、多様化するお客さまのニーズの一步先を行く商品開発を目指しています。

Success for Owners
安心の
運営サポート

加盟店が安心して店舗運営に専念できるよう、本部はさまざまな面からサポートしています。特に教育面では独自システム「Yellowtail Program(イエローテイル プログラム)」を確立し、地域にとってなくてはならない店舗となるため、スタッフ採用のサポートや人材育成を行っています。さらに、お客さまに選ばれる売場づくりまで、加盟店の皆さまをバックアップいたします。

多彩な商品と便利なサービス

Unique Products
and Convenient
Services

DESSERTS

絶大な人気を誇るコールドスイーツ

ミニストップはソフトクリームをはじめ、
お客さまのニーズを捉え旬の食材やトレンドを取り入れ、
コールドスイーツの開発に力を入れてきました。
手づくりにこだわるミニストップだからこそできるこれらの商品は、
その多くが発売ごとにお客さまから高い支持を得ています。

6代目ソフトクリーム バニラ

創業当初より改良を重ねながら40年間販売してきた「ソフトクリーム バニラ」を2020年4月、6年ぶりにリニューアルしました。

40周年を記念して、創業当初のミルク系の味に原点回帰し、北海道産生乳と生クリームをぜいたくに使ったミルク本来のおいしさを追求しました。また卵不使用のため卵アレルギーの方も含め、多くのお客さまに安心してお召し上がりいただけます。

ミニストップのソフトクリームは、時代やトレンドに合わせて味を変化させてきた当社の看板商品。今回の新作も自信を持ってお客さまにお届けできる味と品質です。

ミニストップのソフトクリームについて詳しくはこちら
<https://www.ministop.co.jp/syohin/sweets/softcream/>



あらゆる世代のお客さまに 支持されるハロハロ

1995年より販売を開始した季節限定スイーツ「ハロハロ」は、タガログ語で「まぜこぜ」という意味のフィリピンの代表的なかき氷スイーツです。時代とともに変化を遂げ、毎年さまざまな食材を組み合わせたフレーバーを発売しています。特に2017年より新たに投入した「果実氷シリーズ」は、氷の代わりに凍らせたフルーツを使用した新感覚のフローズンスイーツとして、発売と同時に大ヒット商品となりました。男女問わず幅広いお客さまに、定番商品とともに限定フレーバーも楽しんでいただいています。



季節ごとに多種多様な フレーバーを展開

ミニストップのパフェは季節のさまざまな食材を使用し、バラエティーに富んだフレーバーを提供しています。春夏は旬のフルーツをふんだんに使用し、秋冬はプリンを中心に濃厚な風味のパフェを販売。一年を通して多くのお客さまにお買い求めいただいています。ミニストップのパフェは、ソフトクリーム バニラと合わせることで、品質と味の差別化を図っています。



PICK
UP

地域密着型店舗の原点 イートイン

ミニストップのイートインコーナーは、お客さまに商品をお召しあがりいただける「くつろぎと憩い」の場として「おいしさ」や「便利さ」をご提供しています。コンボストアのコンセプトに基づくイートインコーナーはほぼ全店に設置されており、地域に根ざした店舗づくりに欠かせないミニストップの原点となっています。



※ 新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインに準じて店内の換気、清掃、殺菌を徹底しています。イートインでは、他のお客さまとの間隔を空けたご利用をお願いしています。

多彩な商品と便利なサービス

Unique Products
and Convenient
Services

HOT SNACKS

店内加工ノウハウで
確かな品質とおいしさを実現

本格的な厨房を備え、蓄積された店内加工のノウハウのもと、ファストフードの先駆者として私たちが提供するホットスナックは、そのおいしさと品質に絶対の自信を持っています。

できたての味を 充実のラインアップで提供

ミニストップはジャガイモの品種や産地を変えながら、さまざまなフライドポテトを販売しています。ドイツ産“アグリア”種を使用した「X（エックス）フライドポテト」のほか、北海道十勝産のジャガイモを使用した「ハッシュドポテト」を販売しています。品種やカットの仕方を変え、食感や味わいの違いを楽しめる商品を展開しています。

鶏のむね肉を使用した一口サイズのチキン「克蘭キーチキン」も、老若男女を問わず幅広いお客さまにご支持をいただいている人気商品です。さらにその他各種チキン類や串物、揚げ物などラインアップが充実したミニストップのホットスナックは、店内加工のノウハウを生かしできたての味わいを提供しています。



DRINKS

ベーシックなテイスト
そして新しい味を追求した商品開発

コーヒーは定期的にはリニューアルすることです。いつまでも飽きのこない味を追求する一方、新規商品の開発でおいしさ+楽しさも提供しています。

ニーズを先取りし味を極める

いつでも手軽に本格的なコーヒーを楽しめる「MINISTOP CAFE」では、2020年9月から10月にかけてホット、アイスともにリニューアルしました。イオングループとミニストップの共同企画により、高品質なハイグレードアラビカ豆をグループ調達することで、品質をさらに向上させています。

製法にもこだわり、豆の風味を最大限に生かした華やかな香りの特徴とし、多様な嗜好層のニーズに合う味わいに仕上げ、時間がたってもおいしいコーヒーを目指しました。

また、継続するタピオカニーズにお応えし「タピオカミルクティー」「タピオカいちごミルク」「タピオカ抹茶ミルク」*を発売しました。厳選した食材によりおいしさはもちろんのこと、見た目や食感も楽しんでいただけるドリンクに仕上げました。

※ 2020年8月現在



PICK
UP

多彩な品揃えとできたてのおいしさ ホームデリ

ミニストップは、量り売りの総菜を提供する「ホームデリ」の併設店舗に力を入れています。店内に厨房を持つミニストップならではのホームデリは、唐揚げや煮物などの定番商品、さまざまなデリ風サラダやオリジナル弁当など豊富なメニューを展開し、好きな量だけご購入いただけます。今後も多彩な品揃えとできたてのおいしさで、地域のお客さまのニーズにお応えしていきます。





地域にとってなくてはならない存在へ

私たちは、小売業が担うべき地球環境保全の責務を理解し、環境負荷低減のためのさまざまな取り組みを行っています。また、ステークホルダーの皆さまとのコミュニケーションを通じて、地域にとってなくてはならない存在を目指しています。

ダイバーシティを推進

ミニストップは働きやすい職場環境の構築に向け、2016年より、トップダウンによる意識改革を推進する、管理職を対象としたイクボス※の養成を開始しています。これにより営業現場や本部従業員に対しても「労働時間の長さより、生産性の高い仕事ที่สำคัญ」という意識改革を図っています。今後も、多様な人材が多様な働き方を選択できる制度の整備や取り組み、人材育成など総合的かつ継続的なアプローチによりダイバーシティを推進し、従業員一人ひとりの能力を生かし組織の力の最大化を図っていきます。



人事部
採用・ダイバーシティ推進チーム
マネージャー
木村 直子

※ 職場の部下・スタッフのキャリアと人生を応援し成果を出しつつ、自らも仕事と私生活を楽しむことができる上司（経営者・管理職）

着実に進むFSC®認証木材活用店舗出店

ミニストップは、国産FSC®認証木材を活用した店舗の出店を進めてきました。2009年に1号店が完成、2014年2月末までに100店舗の目標を達成しました（2020年2月末現在累計284店舗）。FSC®認証木材による店舗建設は、従来の鉄骨工法に比べ、CO₂を約33%削減、工期を約10日短縮できます。

また新たな取り組みとして2018年1月、国内外の商業施設初となる国産FSC®認証木材を使用したリユース店舗を埼玉県深谷市に開店しました。同じ大きさの店舗を再利用する場合、柱や梁など約73%の木材の再利用が可能です。なお土台や間柱、筋交いには新しい木材を使用し、強度を確保しています。

私たちは環境保全活動の一環として、今後もFSC®認証木材を活用した店舗開発を進めていきます。

https://www.ministop.co.jp/corporate/eco_social/environment/sustainable.html



※FSC®(Forest Stewardship Council/森林管理協議会): 森林環境保全に配慮し、地域社会の利益にもかない、経済的にも継続可能な形で生産された木材を認証する国際的な会員制の非営利組織。この世界的に認証されたFSC®マークが入った製品を使用することにより、世界の森が健全に保たれ、地球環境を守ることにつながる。

お客さまとともに取り組む環境活動

ミニストップは廃プラスチックの削減、CO₂の排出抑制など持続可能な社会の実現を目指した環境保全の取り組みとして、2020年7月のレジ袋有料化義務化に先駆け、同年5月31日をもって、国内のミニストップ全店でレジ袋の無料配布を終了しました。

本活動の経緯として、2019年6月より直営店2店舗においてコンビニエンスストア業界として

は初の取り組みとなる“レジ袋の無料配布中止実験”を開始しました。その後2020年2月に実験を全国の一部直営店約100店に拡大、これら実験での検証を踏まえ、レジ袋の無料配布終了となりました。

6月のレジ袋辞退率は約70%、7月は約76%※となり、お客さまのご理解とご協力を得ながら環境活動を実践しています。

※ 2019年の辞退率約31%

次世代を担う子どもたちを支援

チャイルドインターンシップ

ミニストップでは、小中学校の生徒さんを対象とした職場体験学習の一環として「チャイルドインターンシップ」を実施しています。

子どもたちが地域社会の一員であることを実感し、働くことの大変さを体験するとともに働いている方々への感謝の気持ちを持ち、地域の方々との交流を深めることなどを目的としています。未来ある子どもたちの社会経験、将来への希望や進路などに少しでもつながることを願い、この活動を推進しています。

https://www.ministop.co.jp/corporate/eco_social/contribution/internship_child/

花の輪運動

ミニストップは1991年から、小学校に花の苗を贈る「花の輪運動」に協賛しており、店頭募金と土曜日のソフトクリームの売り上げの1%を合わせて、ミニストップの出店エリアの小学校に毎年抽選で花の苗を贈っています。協賛開始からこれまでの贈呈小学校数は延べ1万5,734校、花の苗の贈呈数は412万株となりました。

https://www.ministop.co.jp/corporate/eco_social/contribution/hananowa/





新業態の展開

ミニストップはさまざまなサービスを通じて、お客さまに新たな価値を提供しています。

ソフトクリーム専門店「MINI SOF」展開開始

創業より40年にわたって販売し、多くのお客さまからご支持をいただいていた「ソフトクリーム」の専門店「MINI SOF(ミニソフ)」を新たに开店しました。ソフトクリーム専門店として、『たべるソフト』と『のむソフト』を中心にソフトクリームのさまざまな楽しみ方を提供しています。2020年3月に1号店を横浜市で开店し、同年8月現在8店舗を展開しています。

私たちの最大の強みであり、40年間培ってきたノウハウを持つブランド商品である「ソフトクリーム」を専門店化することで、当社の収益の柱となる事業に育成していきます。今後三大都市圏を中心に順次开店し、早期に100店展開を目指すとともに、将来的にフランチャイズ化を目標とします。



環境に配慮した新業態「cisca」

ミニストップの都市型フォーマット「cisca(シスカ)」は、「できたて」「健康感」「つながり」をコンセプトに、「カフェ」と「デリカテッセン」「グロッサリー専門店」を融合させた新業態です。ヘルシー志向の強い女性のニーズに応えた品揃えで、2014年の1号店开店以来、店舗数を拡大しています。

2019年に开店した「cisca大崎フォレストビル店」は、マドラーやストローをプラスチック製から紙製に変更しました。さらに、アイス飲料を提供するカップをプラスチックからホット飲料と共通の紙製カップにし、プラスチック製資材の使用を低減させています。



グループシナジーを生かし お客さまの日々の生活をサポート

ミニストップはイオングループの一員です。

食品、日用品、インフラ、サービスなどさまざまな側面でイオンのグループシナジーを生かし、豊富な品揃えと便利なサービスでお客さまの日々の生活をサポートしています。

お客さま第一の商品づくり

イオングループのプライベートブランド「トップバリュ」は、お客さま第一の商品づくりを原点としています。ミニストップが主体となり開発したトップバリュ商品もこれまでに多数展開しており、企画、調達、製造において、グループのスケールメリットを最大限に活用し、確かな品質と競争力ある価格を実現しています。

グループインフラを最大活用

イオングループ共通のインフラは、競争力を高めるとともに事業間のシナジーを生み出しています。



「WAON」は、全国のイオン店舗やミニストップを含む提携店舗でご利用いただける、グループの枠を超えて展開する電子マネーです。各種お支払いのほか、WAONでのお買物、キャンペーンへの参加などで付与されるポイントはWAONに交換でき、お買物にご利用いただけます。またさまざまな機能がついた各種カードを取りそろえており、お客さまの目的に合わせたWAONカードをお選びいただけます。



ミニストップは、現金でのお支払いでポイントがたまる「WAON POINTカード」サービスを提供しています。



年会費無料で各種割引特典をご利用いただけるほか、生活に役立つさまざまな機能を付加できる便利なカードです。



小売業発のリテール・フルバンキングを展開するイオン銀行のATMを設置しています。(一部店舗を除く)



「もっと便利、もっと健康、もっと感動、
毎日行きたくなる店舗」を
ともに作りましょう

私たちは、多彩な商品、便利なサービスを通じて、
お客さまに「ミニストップがあって本当に良かった」と感じていただくことを目指しています。
私たちのこの姿勢に共感いただけるオーナーの皆さまをパートナーとし
「毎日行きたくなる店舗」をともにつくっていきたいと考えています。



本部の役割

- ストアアドバイザーによる経営アドバイス
- 商品の開発・サービスの導入
- 広告宣伝活動
- 情報システムの構築
- 品揃えに役立つ最新データの提供
- 会計業務代行
- Yellowtail Program (イエローテイル プログラム) によるスタッフ教育のバックアップ
- スタッフ採用のサポート
- 各種教育研修の実施
- 共済制度など各種支援制度

など

加盟店の役割

店舗のマネジメント

- 基本4原則を徹底した店舗づくり [Quality(品質)、Service(サービス)、Cleanness(クリンネス)に加え、お客さまにとって豊富な品揃え]

スタッフのマネジメント

- スタッフの募集・育成・管理

経営のマネジメント

- 売上高および経費の管理

など

お客さまへ提供される価値

- 高品質でオリジナリティある商品
- 心のこもったおもてなし
- 日常生活に必要な商品の豊富な品揃え
- 欲しい商品がいつでもある(欠品がない)
- 選びやすい売場
- 清潔な店内

各種サービス

- ATMの設置
- 収納代行業務
- ゆうパックの取り扱い
- MINISTOP Loppiによるチケットの発券や各種取次サービス

など

QSCと品揃え

コンビニエンスストアの経営は、Quality(品質)、Service(サービス)、Cleanness(クリンネス)と品揃えのほか、お客さまから支持される店舗となるために、地域特性を考えた店舗の独自性やお買物に適した環境づくりも必要です。

Quality 品質

温度・鮮度・製造工程を管理する「品質管理」と、施設や設備、スタッフの衛生を管理する「衛生管理」を徹底し、安全・安心な価値ある商品を提供します。



Service サービス

お客さまの期待に応えるサービスを提供します。そのためには、常にお客さまの視点に立って行動します。



Cleanness クリンネス

お客さまにいつでも気持ちよくお買物をしていただくために、清潔できれいな店舗を維持します。



品揃え

お客さまの欲しい商品をいつでもご購入いただける売場をつくります。



独自の教育プログラム

店舗運営に必要なオーナートレーニングはもちろん、店舗を支えるスタッフの育成を支援する独自の教育プログラムをご提供しています。オーナーの皆さまが安心して店舗運営に専念できるシステムと体制が構築されています。



開店前のトレーニングはもちろん、開店後も研修や教育機会が充実しています。

開店前の
トレーニング

開店後の
教育体制

体験実習(1日)	フランチャイズ契約の締結前に体験実習を受講します。
オペレーション トレーニング	第1段階 トレーニングセンター研修(6日間) 第2段階 直営店舗(旗艦店・研修店)研修(5日間)
訓練実習	第3段階 直営店舗(旗艦店・研修店)研修(18日間・休日含む) 実際の店舗で基本業務を習熟します。 修了認定 第3段階の最終金曜日
契約更改 セミナー(3日間)	契約更改の12カ月前から受講が可能です。創業時を振り返り、自己分析や多面評価の結果をもとにグループワークを実施します。それらにより、オーナーとしてどうあるべきか課題を明確にし、これからの新しい7年の経営ビジョンを策定します。
商品売場勉強会	店舗のスタッフ全員が参加できる貴重な勉強会です。各シーズンの主力商品や新商品の情報ははじめ、季節ごとの売場づくりに関するノウハウ、スタッフ戦力化の手法、全国から集められた成功事例などを紹介します。また、防犯対策や衛生管理の指導、ミニストップの社会貢献に関する周知徹底が図られています。

スタッフ育成

より質の高い接客とサービスを実現し差別化を図るためには、適切な教育プログラムの実施を通じたスタッフの育成が必要です。そして、スタッフを育成していくことは、オーナーの皆さまの大切な役割です。ミニストップは、パート・アルバイトを含むすべてのスタッフの育成に対し、独自のノウハウでオーナーの皆さまをバックアップいたします。

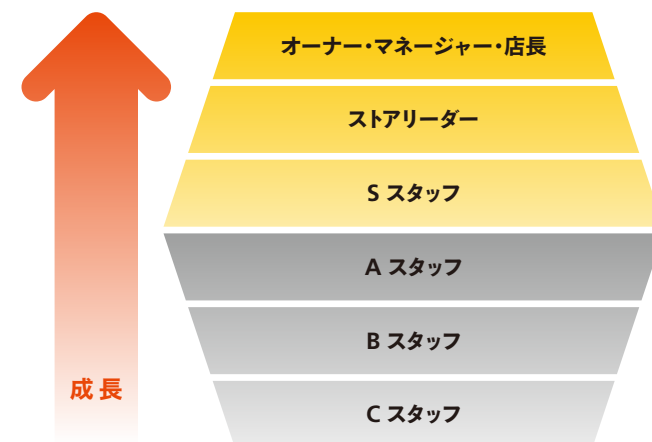
スタッフ教育システム

Yellowtail Program (YP)



YPバッジ

「Yellowtail Program (イエローテイル プログラム)」は、すべてのスタッフが仕事への高いモチベーションを持ち、着実にスキルアップするためのミニストップ独自の教育プログラムです。「Yellowtail」とは魚のブリのこと。出世魚であるブリのように、ステップアップに必要なスキルを段階的に習得していただき、これを評価認証するプログラムです。これにより、十二分に戦力となる能力、経営感覚を備えたスタッフを育成します。



安心して経営に専念するための各種制度

ミニストップでは、開店後、オーナーさまに安心して経営に専念していただくための各種制度を設けています。会計業務の支援から共済制度まで、十分なサポート体制を整えています。

会計業務

- 簿記会計業務の代行
- 損益計算書・貸借対照表の作成
- 加盟店スタッフの給与計算業務代行
- 仕入代金の支払い代行
- 年4回の棚卸作業の代行 など

共済制度

- オーナー弔慰金制度
 - マネージャー弔慰金制度
- オーナー弔慰金とマネージャー弔慰金の保険料は本部が全額負担します。
- 遺族保障制度
 - 医療補償制度
 - 所得補償制度
 - 年金制度
 - 傷害補償制度
 - 終身医療保障制度
 - がん保障制度
 - 介護補償制度
 - 自動車保険
 - ニッセイのiDeCo (個人型確定拠出年金)

店舗システムによるサポート

コンビニエンスストア経営にとって要となる店舗システムは日々進化しています。第6次店舗システムでは、店舗業務の効率化をはじめとして、立地や客層に合った商品の品揃えやQSCレベル向上のサポート、店舗スタッフ育成ツールなど多様化するニーズに応えるさまざまな仕組みを提供しています。今後も店舗の競争力を向上させるシステムで店舗運営をサポートいたします。



POSレジ

スキャナーやタッチパネルを利用し、各種レジ作業のスピードアップを実現。さらに電子マネーをはじめクレジットカードやバーコード決済などさまざまな支払方法での決済が可能となっています。



ストアコントローラ

グラフィックターミナル、ハンディターミナル、POSレジなど周辺機器を統括制御する店舗のメインコンピュータ。商品発注、経営管理、勤怠管理、情報参照など広範囲な店舗業務をカバーします。マウスを使って誰でも簡単に操作ができます。



グラフィックターミナル

ファストフードの食材や資材の発注に利用します。商品の販売数の予測を立てた上で、食材や資材の在庫を見ながら操作し発注することができます。

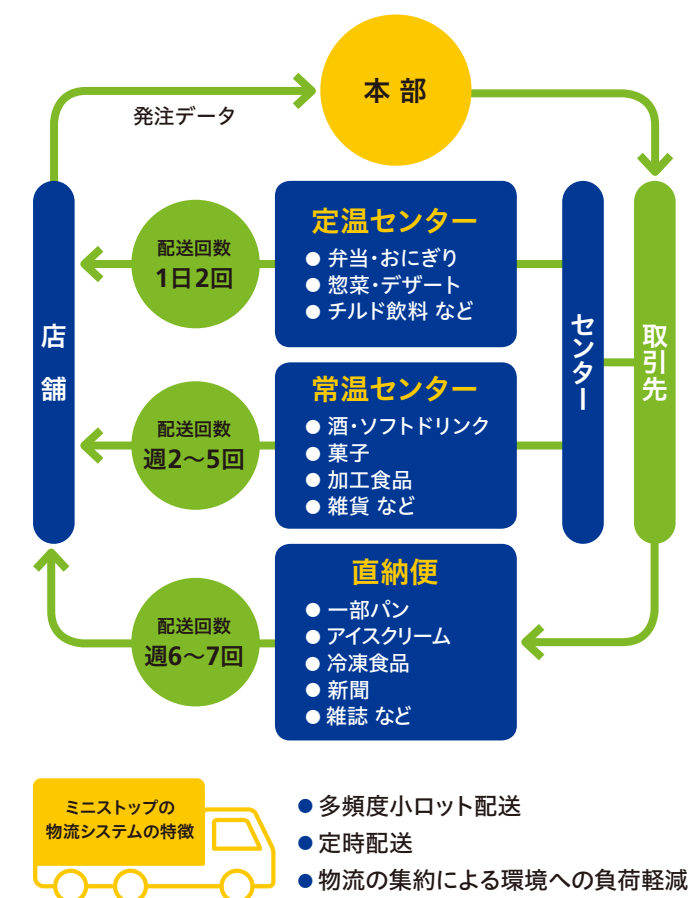


ハンディターミナル

使いやすい小型・軽量の端末です。納品された商品のチェックや返品・鮮度チェック作業に加え、万一停電の際には簡易的なレジとしても利用することができます。また、売場のプライスPOPに記載のバーコードをスキャンすることで、直接発注することや最低陳列量の変更もできます。

物流システムによるサポート

ミニストップでは、メーカーや問屋からの商品をセンターに集約する、効率的な物流システムを導入しています。商品の特性に合わせ、温度管理が必要な商品は定温センターに、加工食品や雑貨などの商品は常温センターに集約した後、各店舗に納品しています。



スタッフ採用のサポート

ミニストップは、さまざまな分野で問題となっている人手不足への対応として、店舗のスタッフ採用支援に取り組んでいます。安定した人員体制のための採用と、スタッフ派遣の両面から、店舗をサポートしています。

採用	● 採用ウェブサイトの導入 加盟店へ採用ウェブサイトを提供し、加盟店の求人経費を削減。
	● 求人広告受付センターの運営 求人広告をセンターで集約して発注し、加盟店の求人経費を削減。
	● 面接応募受付センターの運営 面接の応募受付やオペレーターによる面接日設定の代行により、面接設定率を高めるとともに、加盟店の負担を軽減。
派遣	● 派遣拠点の整備 全国各地に派遣拠点を設置し、急きょ店舗スタッフが必要となった際の派遣サービスを実施。
	● 本部代行支払いの実施 本部推薦派遣業者を選定し本部が支払いを代行することで、加盟店の信用調査と支払いの手間を削減。

私たちはイオンです。



イオンは小売を中心に、金融、ディベロッパー、サービスなど、300を超える企業で構成されています。

多様な事業が有機的に結びつき、高い相乗効果を創出することで、

さらなる成長を目指し、革新への挑戦を続けています。

企業理念

イオンの基本理念

お客さまを原点に平和を追求し、人間を尊重し、地域社会に貢献する。

平和

イオン（**AEON**）とは、ラテン語で「永遠」をあらわします。

私たちの理念の中心は「**お客さま**」：イオンは、お客さまへの貢献を永遠の使命とし、最もお客さま志向に徹する企業集団です。

「平和」：イオンは、事業の繁栄を通じて、平和を追求し続ける企業集団です。

「人間」：イオンは、人間を尊重し、人間的なつながりを重視する企業集団です。

「地域」：イオンは、地域のくらしに根ざし、地域社会に貢献し続ける企業集団です。

イオンは基本理念のもと、**絶えず革新し続ける企業集団**として、**「お客さま第一」**を実践してまいります。

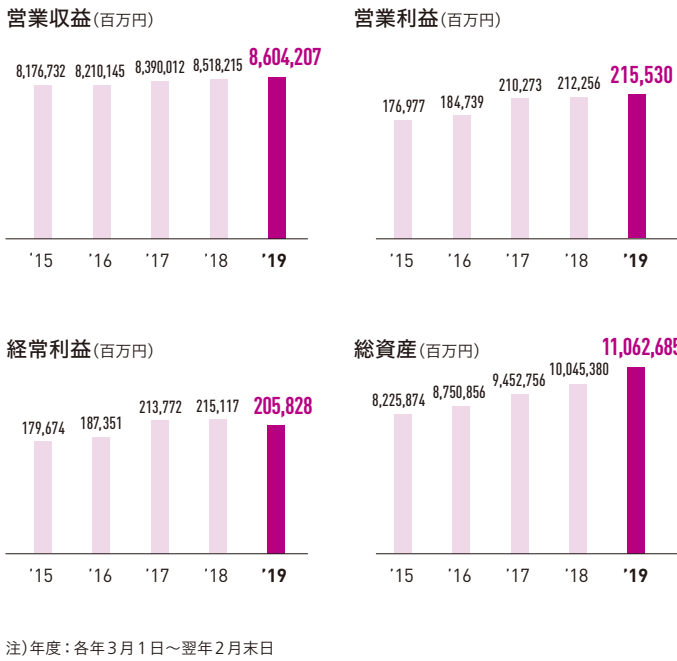
イオンの宣言

イオンは、
日々のいのちとくらしを、
開かれたところと活力ある行動で、
「夢のある未来」(**AEON**)に
変えていきます。

企業概要 （2020年2月末日現在）

社名	イオン株式会社
設立	1926年(大正15年)9月
資本金	2,200億7百万円
本社	〒261-8515 千葉県千葉市美浜区中瀬1-5-1
ウェブサイト	https://www.aeon.info/

主要連結財務データ



注)年度：各年3月1日～翌年2月末日

グループ主要企業一覧

〈株式公開会社〉

イオン北海道株式会社
1996年、JASDAQに株式公開。
1998年、東証第2部へ札幌に同時上場し、
2000年に東証第1部へ。北海道を地盤とする総合小売業。

イオン九州株式会社
2000年、JASDAQに株式公開。
九州を地盤とする総合小売業。

株式会社サンデー
1995年、JASDAQに株式公開。
青森県を中心に東北を地盤とするホームセンター。

U.S.M.H

ユナイテッド・スーパーマーケット・ホールディングス株式会社
2015年、東証第1部に上場。
首都圏を拠点としたスーパーマーケットである駒マルエツ、駒カスミ、マックスバリュ関東㈱を傘下に持つ共同持株会社。

ミニストップ株式会社
1993年、東証第2部に上場し、
2013年、市場統合により東証第2部へ。
西日本を地盤とするスーパーマーケット。

マックスバリュ西日本株式会社
1997年、大証第2部に上場。
2013年、市場統合により東証第2部へ。
西日本を地盤とするスーパーマーケット。

マックスバリュ東海株式会社
2004年、東証第2部に上場。
静岡県を中心に中部・西関東を地盤とするスーパーマーケット。

マックスバリュ九州株式会社
2012年、JASDAQに上場。
九州を地盤とするスーパーマーケット。

イオンフィナンシャルサービス株式会社
1996年、東証第2部に上場し、1998年に第1部へ。カード事業を中心に金融サービスをグローバルに展開する金融持株会社。

AEON CREDIT SERVICE (ASIA) CO., LTD.
1995年、香港証券取引所に上場。
イオンフィナンシャルサービスの香港現地法人。

AEON THANA SINSAP (THAILAND) PLC.
2001年、タイ証券取引所に上場。
イオンフィナンシャルサービスのタイ現地法人。

AEON CREDIT SERVICE (M) BERHAD
2007年、マレーシア証券取引所に上場。
イオンフィナンシャルサービスのマレーシア現地法人。

イオンモール株式会社
2002年、東証第1部に上場。
多機能複合型商業施設を開発する商業ディベロッパー。

イオンディライト株式会社
1999年、東証第2部に上場し、
2000年に第1部へ。施設の管理運営に関する最適なサービスを提供するFM（ファシリティマネジメント）企業。

株式会社イオンファンタジー
2002年、JASDAQに株式公開。
2003年、東証第2部に上場し、
2005年に第1部へ。
ショッピングセンター内で、ファミリー向けアミューズメント施設とインドアプレイグラウンドを展開。

イオンモール株式会社
2002年、東証第1部に上場。
多機能複合型商業施設を開発する商業ディベロッパー。

株式会社ジーフット
2000年、前身である靴ツルヤ靴店が名証第2部に上場。2015年に東証第1部に上場、名証第1部へ。足元からのスタイルを提案する靴専門店。

株式会社コックス
1990年、JASDAQに株式公開。
カジュアルファッション専門店。

純粋持株会社	
イオン株式会社	
GMS(総合スーパー)事業	
イオンリテール株式会社 イオン北海道株式会社 株式会社サンデー イオン九州株式会社 イオンスーパーセンター株式会社 イオンバイク株式会社 イオンペーカリー株式会社	イオンリカー株式会社 イオン琉球株式会社 オリジン東秀株式会社 清水商事株式会社 トップバリュコレクション株式会社 株式会社ボンベルタ
SM(スーパーマーケット)事業	
ミニストップ株式会社 ユナイテッド・スーパーマーケット・ホールディングス株式会社 駒カスミ マックスバリュ関東株式会社 株式会社マルエツ マックスバリュ西日本株式会社 マックスバリュ東海株式会社 マックスバリュ九州株式会社 アコレ株式会社 イオンサヴール株式会社 イオン東北株式会社 イオンビッグ株式会社	イオンマーケット株式会社 株式会社光洋 株式会社山陽マルナカ 株式会社ダイエー 株式会社ビオセボン・ジャポン株式会社 株式会社ビッグ・エー まいばすけっと株式会社 マックスバリュ長野株式会社 マックスバリュ北陸株式会社 マックスバリュ南東北株式会社 株式会社マルナカ
ヘルス&ウェルネス事業	
ウエルシアホールディングス株式会社 ウエルシア薬局株式会社 金光薬品株式会社 シミズ薬品株式会社 株式会社サクラ井薬局 株式会社MASAYA	株式会社イオンフォレスト 株式会社イオンボディ イオンレーヴコスメ株式会社 コスメーム株式会社
総合金融事業	
イオンフィナンシャルサービス株式会社 株式会社イオン銀行 イオンクレジットサービス株式会社 イオン住宅ローンサービス株式会社 イオンプロダクトファイナンス株式会社 イオン保険サービス株式会社 AFSコーポレーション株式会社	AEON CREDIT SERVICE(ASIA)CO., LTD. AEON THANA SINSAP (THAILAND) PLC. AEON CREDIT SERVICE(M)BERHAD AEON Financial Service (Hong Kong) Co., Ltd. イオン・リートマネジメント株式会社 フェリカポケットマーケティング株式会社
ディベロッパー事業	
イオンモール株式会社 イオンタウン株式会社	株式会社OPA

サービス・専門店事業	
【サービス事業】 イオンディライト株式会社 株式会社イオンファンタジー アクティア株式会社 株式会社イオンイーハート イオンエンターテイメント株式会社 イオンカルチャー株式会社 イオンコンパス株式会社 イオンライフ株式会社 リフォームスタジオ株式会社	【専門店事業】 株式会社ジーフット 株式会社コックス アビリティーズジャスコ株式会社 イオンペット株式会社 クレアーズ日本株式会社 ブラジエス株式会社 株式会社プレステージジューズ 株式会社未来屋書店 株式会社メガスポーツ メガベト口株式会社 R.O.U.株式会社
国際事業	
【中国】 AEON (CHINA) CO., LTD. AEON Stores (Hong Kong) Co., Limited AEON EAST CHINA (SUZHOU) CO., LTD. AEON (HUBEI) CO., LTD. AEON South China Co., Limited BEIJING AEON CO., LTD. GUANGDONG AEON TEEM CO., LTD. QINGDAO AEON DONGTAI CO., LTD.	【ASEAN】 AEON CO. (M) BHD. AEON BIG (M) SDN. BHD. AEON (CAMBODIA) Co., Ltd. AEON ORANGE COMPANY LIMITED AEON(Thailand) CO., LTD. AEON VIETNAM Co., LTD. DONG HUNG INVESTMENT DEVELOPMENT CONSULTANCY JOINT STOCK COMPANY LIMITED PT.AEON INDONESIA
機能会社・その他	
イオンアイビス株式会社 イオンアグリ創造株式会社 イオングローバル SCM 株式会社 イオン・シグナス・スポーツ・ユナイテッド株式会社 イオントップバリュ株式会社 イオンドットコム株式会社 イオンネクスト準備株式会社 イオンフードサプライ株式会社 イオンマーケティング株式会社 コルドンヴェール株式会社 株式会社生活品質科学研究所	AEON TOPVALU (CHINA) CO., LTD. AEON TOPVALU (HONG KONG) CO., LIMITED AEON TOPVALU MALAYSIA SDN. BHD. AEON TOPVALU (THAILAND) CO., LTD. AEON TOPVALU VIETNAM COMPANY LIMITED Tasmania Feedlot Pty. Ltd.
■ (公財)イオンファンパーセセントクラブ ■ (公財)イオン環境財団	■ (公財)岡田文化財団

太字は株式公開会社（2020年2月末日時点）

会社データ (2020年2月末日現在)

社名	ミニストップ株式会社
設立	1980年(昭和55年)5月21日
資本金	74億91百万円
店舗数	5,354店舗(エリアフランチャイズを含む)
従業員数	787名
本社	〒261-8540 千葉県千葉市美浜区中瀬1-5-1
事務所	幕張事務所 〒261-0023 千葉県千葉市美浜区中瀬1-6 エム・ベイポイント幕張18階 東海地区事務所 〒453-0015 愛知県名古屋市中村区椿町16-16 ナゴヤ大和ビル3階 東北地区事務所 〒983-0864 宮城県仙台市宮城野区名掛丁206-22 近畿地区事務所 〒541-0052 大阪府大阪市中央区安土町3-4-10 安土町ビル2階 九州地区事務所 〒812-0004 福岡県福岡市博多区榎田2-1-70 2階
事業内容	イオンの一員としてコンビニエンスストア『ミニストップ』を展開。 ミニストップ店経営希望者とフランチャイズ契約を締結し、商品情報や経営ノウハウを提供。ミニストップ店においては、ファストフード、デイリー食品、加工食品、家庭用品、雑貨等の商品販売および公共料金の収納代行などのサービスの提供を行う。
ウェブサイト	https://www.ministop.co.jp/

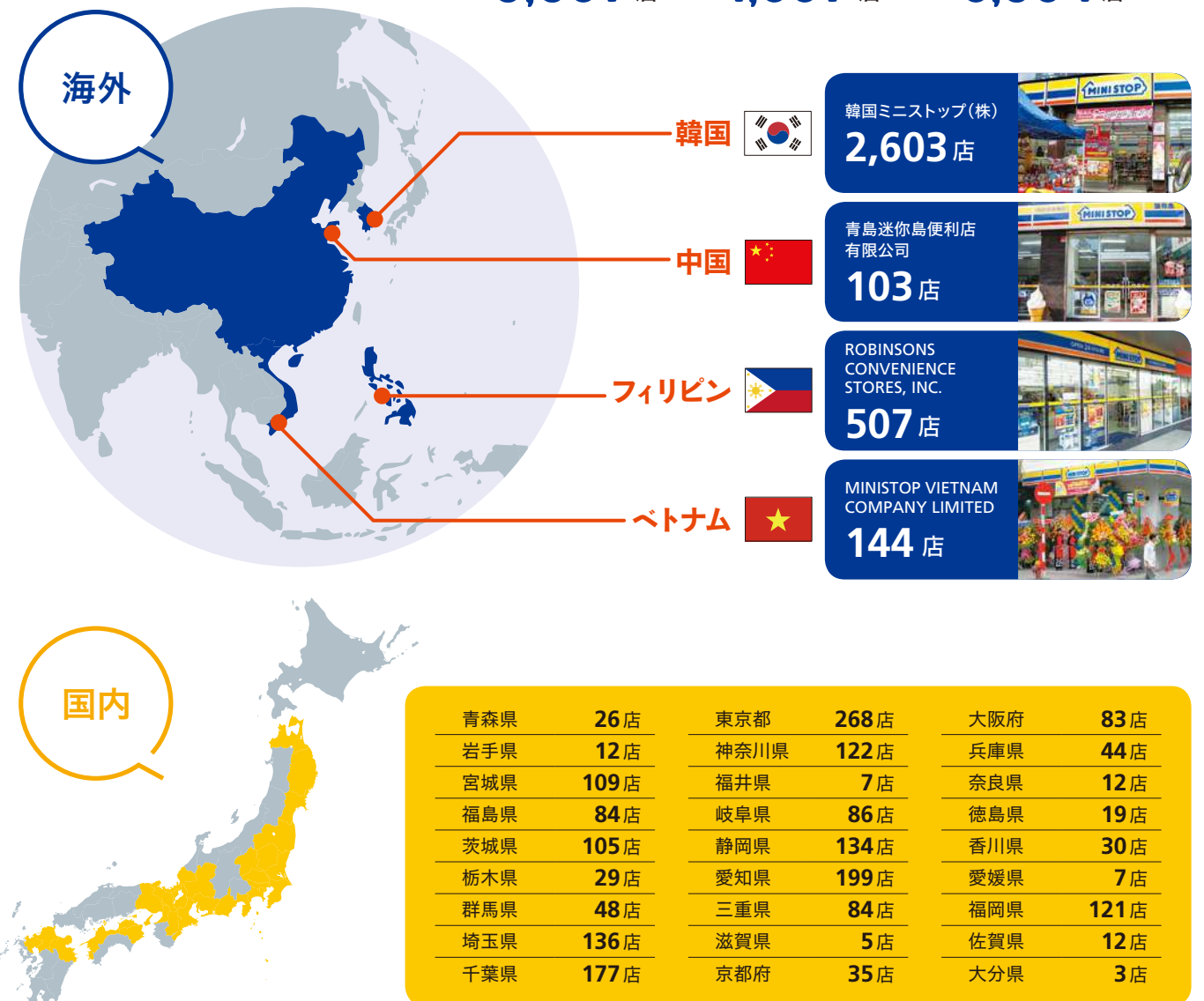
役員 (2020年5月13日現在)

代表取締役会長	大池 学
代表取締役社長	藤本 明裕
常務取締役	堀田 昌嗣
取締役	草柳 廣
取締役	阿部 豊明
取締役	仲澤 光晴
社外取締役	山川 隆久
社外取締役	米谷 真
社外監査役(常勤監査役)	浅倉 智
社外監査役	東海 秀樹
社外監査役	橘 良治
監査役	満重 誠

ミニストップのあゆみ

1980	5月	ジャスコ(株)(現:イオン(株))100%出資により、ミニストップ(株)を設立。資本金3,000万円。
	7月	第1号店「大倉山店」を横浜市に開店。 1号店開店時よりバーコード付オーダーブックと大型コンピュータによるオンライン発注システムを導入。
1981	4月	首都圏にて、フランチャイズ加盟店の一般公募を開始(6月よりフランチャイズ事業開始)。
1987	2月	POSシステム全店導入完了。EOB端末およびディスプレイ画面による発注システムへ変更。
1988	4月	物流業務強化のため、当社の100%出資によりネットワークサービス(株)を設立。
1990	6月	韓国・味元通商(株)(現:韓国ミニストップ(株))とコンビニエンスストア事業展開に関する技術援助契約を締結(11月、1号店開店)。
1991	12月	「ミニストップ緑の環境推進クラブ」を設立。 「花の輪運動」への協賛開始。
1993	7月	東京証券取引所市場第二部に株式上場。 資本金を41億5,753万3,000円に増資。
1994	2月	店舗数が500店となる。
	9月	資本金を74億9,153万3,000円に増資。
1996	8月	東京証券取引所市場第一部に指定。
1998	3月	2連式ソフトクリームフリーザーを全店導入。パニラ以外のフレーバーのソフトクリームが提供可能となる。 店舗数が1,000店となる。
2000	3月	フィリピン共和国ROBINSONS CONVENIENCE STORES, INC.と海外エリアフランチャイズ契約締結(12月、1号店開店)。
2001	9月	業界初のリアルタイム統合輸送配送管理システムを導入。
2002	5月	土曜日のソフトクリーム売り上げの1%を「花の輪運動」に寄付することを決定。
2003	6月	大象流通(株)(現:韓国ミニストップ(株))を子会社化。
	9月	ソフトクリームマイスター制度導入。
2004	2月	店舗数が1,500店となる。
2005	2月	小中学生向け職場体験学習「チャイルドインターンシップ」開始。
2006	12月	プライバシーマークを取得。
2007	5月	愛媛県に出店し、全国1都2府24県となる。 国内外店舗数が3,000店となる。
2008	3月	イオンの電子マネー「WAON」の取り扱いを開始。
2009	1月	青島永旺東泰商業有限公司(青島イオン)と合弁会社「青島迷你島便利店有限公司(青島ミニストップ)」を設立(7月、1号店開店)。
	12月	国内商業施設初のFSC®認証を取得した店舗を開店。 国内店舗数が2,000店となる。
2011	9月	国内外店舗数が4,000店となる。
	12月	ベトナム社会主義共和国にて1号店開店。
2012	5月	海外店舗数が国内店舗数を上回る。
2013	3月	マルチメディア端末「MINISTOP Loppi」を導入。
2015	10月	花の輪運動25年。延べ13,229校の小学校へ337万株の花の苗を贈呈。
	12月	国産FSC®認証木材を使用した木造店舗が「ウッドデザイン賞2015(新・木づかい顕彰)」受賞。
2016	2月	国内外店舗数が5,000店となる。
2017	3月	ミニストップ発の「トップバリュ サンドイッチ」をイオングループ4,800店舗で販売。
	9月	国内100店舗において「ZEB Ready」以上を一斉取得。
2018	1月	国産FSC®認証木材を再利用したリユース店舗を開店。 コンビニエンスストア初となる、MSC認証食材を使用した「手巻おにぎり 紅しやけ」を、千葉県、東京都と茨城県の一部店舗にて販売開始。
	2月	電子レシートの社会インフラ化実証実験に参加。
	12月	スマートフォンを活用したバーコード決済サービス導入開始。
2019	6月	「レジ袋無料配布中止の実験」を直営店2店舗で開始。
	7月	「おにぎり毎日100円」施策を開始。
2020	1月	「ホットコーヒーSサイズ毎日80円」施策を開始。
	3月	ソフトクリーム専門店「MINI SOF(ミニソフ)」1号店を横浜市に開店。

店舗展開 (2020年2月末日現在)



主要財務データ(単体)

